

金沢大学能登半島地震学術調査部会(平成19年度)

No.	班の名称	調査研究テーマ	代表者	
			所属・職名	氏名
1	統括班	過疎・超高齢化地域での震災に関する総合的調査研究－人間と地域の復興に向けて－	事務局・理事	長野 勇
2	コミュニティ班	被災時に果たしたコミュニティの役割	文学部・教授	鏡味治也
3	黄檗版大蔵経修復班	常德寺所蔵「黄檗版大蔵経経済学部」の調査・修復・整理	文学部・教授	森 雅秀
4	社会調査基盤班	復興支援・被災者ニーズ調査のための社会調査基盤の整備	文学部・准教授	轟 亮
5	防災班	能登半島地震発生時の住民行動と津波防災への展望	文学部・准教授	青木 賢人
6	生活・住居・福祉班	生活被害と生活・復興支援制度の実態把握と復興策の調査研究	法学部・教授	井上 英夫
7	コミュニティと行財政調査班	能登のコミュニティの形態と機能、可能性	経済学部・教授	碓山 洋
8	産業班	能登半島地震による奥能登の被災実態と産業面における復旧・復興	教育学部・教授	五味武臣
9	社会教育班	震災後の復興に向け公民館に期待される活動と「知」縁による地域づくりに係る調査研究	教育開放センター・教授	浅野秀重
10	土木建設災害調査研究班	2007年能登半島地震における土木・建築構造物被害	大学院自然科学研究科・教授	北浦 勝
11	地震断層研究班	能登半島の地形・地質構造と能登半島地震の断層運動	大学院自然科学研究科・教授	石渡 明
12	設備・機器震害調査班	地場産業を含む産業設備・機器の被害調査と復興支援策の検討	大学院自然科学研究科・教授	田中志信
13	環境調査・研究班	能登半島地震被害地の生活水(井戸水, 湧き水, 山水)の調査と水田の塩害調査結果	大学院自然科学研究科・教授	田崎 和江
14	ラドン連続測定班	能登半島地震後における地下水の放射性核種濃度	大学院自然科学研究科・教授	中西 孝
15	環境影響班	能登半島沖地震における上下水道被害および廃棄物発生と環境影響	大学院自然科学研究科・教授	池本 良子
16	地盤災害調査班	地震による道路盛土の破壊メカニズムとその対策法	大学院自然科学研究科・教授	松本 樹典
17	都市・地域計画班	地域防災計画の機能役割と地域・まちづくりにおける復興計画支援に関する研究	大学院自然科学研究科・教授	川上 光彦
18	救急搬送・救急医療調査班	地震後の救急搬送・救急医療体制の実態調査と動的対応策の確立	大学院自然科学研究科・教授	高山 純一
19	災害と高齢社会調査研究班	高齢地域における災害時の慢性疾患治療薬供給のあり方について－能登半島震災の教訓－	大学院自然科学研究科・准教授	奥村 順子
20	亜急性期健康障害予防班	能登半島地震後に仮設住宅で暮らす高齢者の実状と健康問題に対する対策 能登半島地震被災後の自宅生活者の暮らしと健康状態の推移 能登地域の妊産婦の生活実態と地震災害による健康影響	大学院医学系研究科・教授	中村 裕之
21	保健学支援・調査・研究班	震災から受けた過疎地高齢者の生活への影響調査と生活立て直しの保健学支援－自治体、職能団体と連携した調査研究－	大学院医学系研究科・教授	天野良平
22	院内DVTチーム	能登半島地震による避難所生活の被災者における深部静脈血栓症(DVT)の早期診断と発症予防に関する研究	大学院医学系研究科・教授	渡邊 剛
23	地震関連死班	能登半島地震と異状死体	大学院医学系研究科・講師	塚 正彦
24	震災とメディア班	震災とメディア、情報は誰に伝えるのか	社会貢献室・地域連携コーディネーター・客員教授	宇野 文夫
25	災害時情報共有・配信研究班	大規模災害時における情報共有および配信のありかたに関する調査研究	総合メディア基盤センター・教授	大野 浩之
26	漢方薬の代煎研究班	煎じ薬服用者に対する代煎に関する研究	大学院自然科学研究科・教授	御影 雅幸

※所属・職名は平成20年3月現在